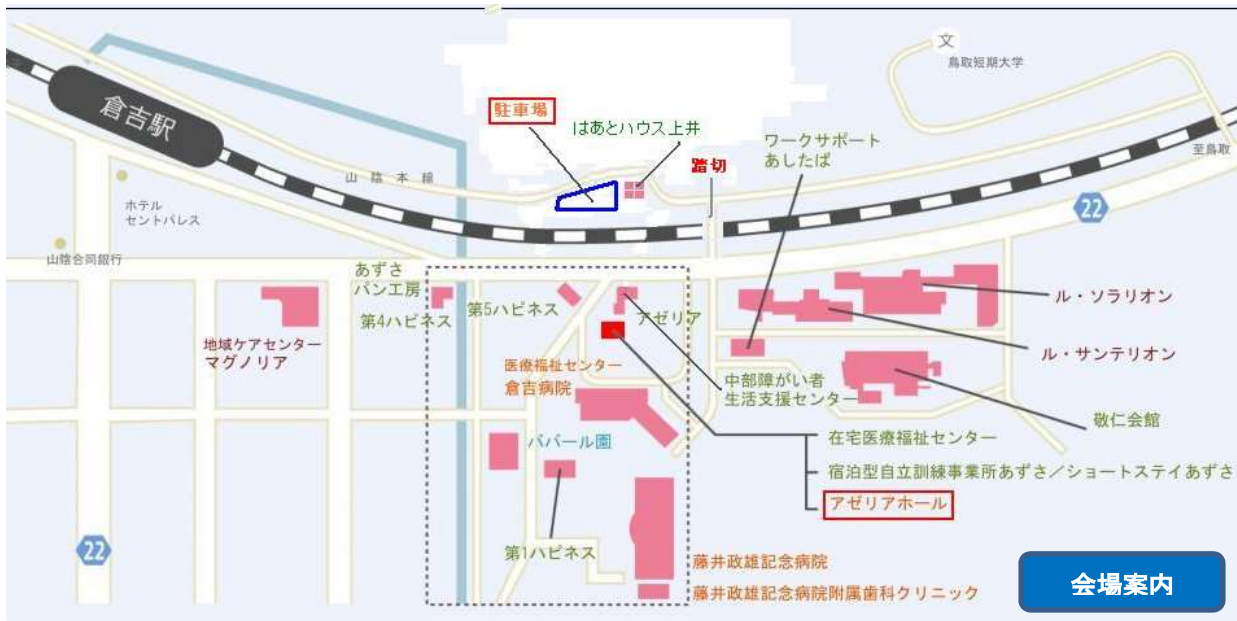


「SAT-G (島根ギャンブル障がい回復トレーニングプログラム)」研修会

講師 佐藤 寛志 氏 (島根県立心と身体の相談センター 精神保健福祉士)
日時 : 2021年11月13日(土) 13:00~17:00
場所 : 鳥取県中部 倉吉病院アゼリアホール (倉吉市山根 43)
(先着 55名まで)

<当日のプログラム>

1. 開会の挨拶
2. 講義 (1) 「ギャンブル障害の基礎知識」「SAT-Gの基礎知識」など
3. 休憩
4. 講義 (2) 「SAT-Gの実際 (二人組でのロールプレイ)」など
5. 質疑応答



鳥取県内では 2018 年 10 月よりギャンブル依存症家族の会 鳥取が月に一度開かれるようになり、鳥取県東部と西部では自助グループの GA (ギャンブラーズ・アノニマス) が昨年度より開催されています。県西部では月に一度家族の自助グループであるギャマンオン米子も始まっています。しかし、借金問題をはじめとするギャンブル関連問題に悩む本人・家族の相談先は知られておらず、問題が深刻になるまで放置されている現状があります。ギャンブル問題で困っているご本人・ご家族への早期支援・介入方法を学んでいきましょう。

2021 年度 鳥取県ギャンブル等依存症支援拠点機関事業

「SAT-G（島根ギャンブル障がい回復トレーニングプログラム）」研修会

SAT-G（サットジー）について

SAT-G は、島根県立心と体の相談センターが開発した、ギャンブル等依存症への支援プログラムです。支援者と共にワークブックを活用しながらギャンブルへののめり込みからの脱却に必要な方法を学び、日常生活で実践に移していくことで、ギャンブル等依存症からの回復を目指します。

- ・全5回のプログラム
- ・主に「自身のギャンブル等の問題の整理」「ギャンブル等依存症の理解」「ギャンブル等の再発防止に向けた問題対処と今後の備え」についてワークブックを用いて学びます。
- ・学んだことを日常生活の中で実践に移していくことで、ギャンブル等にたよらない生活の実践を目指します。



講師のご紹介

精神保健福祉士として、精神障がい者地域生活支援センター県立神科病院を経て現在心と体の相談センターにて依存専門相談を担当。福祉・医療・行政の各分野での臨床経験をもつ。平成 27 年には 全国でも数少ないギャンブル障がいの支援プログラムである SAT-G を開発し、そのプログラムが全国で注目されている。

参加申込は、資料および会場準備の都合上、2021 年 11 月 2 日（火）までに必着でお願いします。また、大きな会場ですが新型コロナの流行があるため、会場での参加は先着 55 名で制限させていただきます。

※1 座席の配置やアルコール消毒等、感染症対策を講じた上で開催させていただきますが、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大等状況によっては開催を中止させていただきます。なお、ご来場の際には必ずマスクの着用をお願いします。

※2 本研修会は Zoom による Web 配信を予定しております。

FAX 送信票

2021年11月13日(土) 13:00~17:00

2021年度 鳥取県ギャンブル等依存症支援拠点機関事業

「SAT-G(島根ギャンブル障がい回復トレーニングプログラム)」研修会

参加申込書

参加申込先

渡辺病院 松村 行

① FAX 0857-24-1024 ② E-mail : k.matsumura@mmwc.or.jp にて申込可
※申込期限は11月2日(火)です。②のアドレスに、メールにて申込書の内容を記載するか、スキャンした申込書を添付し、送付することもできます。

出席方法

① 会場での参加 先着の55名までに制限させていただきます。

② Web (Zoom) で参加 ^(注)

(メールアドレス : _____)

(注) Webでの配信はZoomによる配信を予定しております。

「Web参加」を希望される場合は、事前にご自身のパソコン又はスマートフォン等にZoomアプリ(無料版)をインストールしていただきますようお願いいたします。後日、詳細をメールにてお知らせさせていただきます。

発信元

所属 : _____

名前 : _____

連絡先 : TEL _____ (FAX _____)

参加者

所 属	氏 名